

# みんなで守ろう! 子どもの権利

一人ひとりが安心してスポーツに参加できるよう  
コーチからの約束

## 「権利」ってなに? (基本的人権)

子どももおとなも、私たちは誰でも、いろいろな権利をもっています。権利とは、一人ひとりが「あたりまえ」約束されていることです。権利がちゃんと守られている時、からだの中からぽかぽかした気持ちになって、自分の内側から力がみなぎってくるような気持ちになります。自分が自分であることがうれしくなります。これが一人ひとりの「安心・安全」が守られている状態です。



## 子どもの権利 (子どもの権利条約)

基本的人権に加えて、子どもは子どもとして生きるために絶対に必要な権利「子どもの権利」をもっています。

1. スポーツに安心・安全に  
参加し、楽しむ権利  
(第31条)

2. 心やからだを傷つける行為から守られ、すくすくと成長できる権利。  
もし万が一傷つけられた時には、無視されることなく、一緒に考え、  
権利を守ってもらえる権利 (第5条・第6条)

3. コーチや、おとなや、  
周りの友達から  
差別されない権利  
(だいじょう)

4. 子どもにとって  
一番よいことを  
考えてもらえる権利  
(第3条)

5. 自分に関することについて  
自分の気持ちや意見を自由に表現し、  
それを聴いてもらえる権利  
(第12条・第13条)

他にも、  
子どもの権利  
はたくさんあります。  
お家の人にや  
コーチと一緒に  
調べてみましょう!



コーチは、みんなと一緒に  
子どもの権利を守るために  
次のことを約束します。

- ・バカにしたり、心を傷つけるようなことを言ったり、罰やペナルティーを与えたりしません。
- ・叩いたり、蹴ったりして、からだを傷つけません。
- ・無視したり、差別したりしません。
- ・からだにいやだな、気持ち悪いなと思う触り方をしたり、いやらしいと感じる言葉を言ったりしません。
- ・一人ひとりの呼ばれたい名前を大事にします。
- ・子どもの気持ちや意見をよく聴きます。あなたを否定しません。
- ・困っている子どもをそのままにしません。
- ・あぶないこと・あぶないものをとりのぞきます。
- ・みんなが楽しく・自分のペースで成長できることを助けるために、一緒に考え、説明し、精一杯努力し続けます。

他にも、  
みんながコーチに  
守ってほしい約束があつたら  
話し合ってみましょう。  
もしコーチが約束を守っていない時には、  
「いやだ」と思って良いし、  
「やめて」と言うことができます。  
困ったことがあれば、  
あなたが信頼できるおとなに  
相談してください。



## 子ども相談窓口



<https://scpjapan.com/safeguarding-report-form>

セーフガーディングオフィサー: